

おでかけだより

春号 NO. 49
2016年4月1日

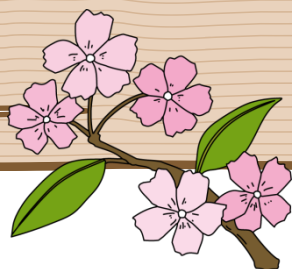
発行：NPO法人『おでかけサービス杉並』

発行責任者：樋口 蓉子

〒167-0051 杉並区荻窪5-18-11サニーシティ荻窪103

TEL 03-6425-8584 FAX 03-5397-1755

<http://www7b.biglobe.ne.jp/~np-odekake/>



冊子「杉並の付添サービス」を発行

これまで、杉並区外出支援相談センターもび〜るには、外出する時に「誰かに付き添ってほしい」というご相談が寄せられていました。お話を伺うとお困りの理由はさまざまです。「足が弱って転んだらどうしようかと心配」「杖をつきながら荷物をもって歩くのが大変」「目が悪いので誰かにぶつかってしまいそう」「不慣れた病院内をあちこち移動しなければならず迷ってしまいそう」「ややこしい機械の操作がうまくできるかしら」こうした方たちが安心しておでかけができるように、もび〜るでは、付添サービスを行っている訪問介護事業者・居宅介護事業者・非営利団体やボランティア活動など56事業者の情報をまとめた冊子をつくりました。現在、ケア24等に資料として配り終えたところです。6月初めには区民のみなさまにお配りできるよう準備をすすめています。整い次第、広報すぎなみや、もび〜るのホームページで配布場所等をご案内いたします。

冊子には、付添サービスにどんなタイプがあるか、そして各事業者の連絡先とともに、対応できる利用者居住地域、従事する人の介護資格の有無、費用がどのようにかかるのかなどが掲載されています。ぜひご覧いただき、利用される方の体調や目的に合わせて事業者をお選びください。

また、車を使つての外出支援（移動サービス）についてまとめた「おでかけガイド」も増刷いたします。でも、あれこれいろいろあると、かえってどんな風を選んだら良いか迷ってしまいますね。そんな時は、杉並区外出支援相談センターもび〜る（☎03-5347-3154）までどうぞお気軽にご相談くださいませ。

（もび〜る 秋山・信坂）

「オープンリビング けやきの見える家」

「地域福祉ニーズ調査」の報告会を行いました



「オープンリビングけやきの見える家」には、地域のみなさまに居場所を提供することに加えて、住み慣れた地域でより楽しく、安心して住みつづけるための仕組みを地域のみなさまと共につくっていくという目的があります。そのために必要なことは何か、それを探るために昨年の秋から、「ケア24 善福寺」の協力を得て西荻北・善福寺地域でのペーパーによるアンケート調査と、併せて個別にお話を伺う聞き取り調査を実施してきました。このアンケートは記述を要する部分も多くあり、回答される方にとっては少し書きにくい内容であったかもしれませんが、それでも280名という多くの方から回答を頂戴しました。特にアンケートの自由記述欄に書かれた内容からは、とても一括りにはまとめきれない多様で切実な、あるいは真剣な悩みや問題を窺い知ることができました。

そして、3月25日、西荻地域区民センターに60余名の方々の参加を頂いて、調査結果の報告会を開催しました。当日は90ページに及ぶ調査報告書をお配りし、アンケートから見てきた地域で不足しているサービスや、地域社会とのつながりやささあいの状況などを主眼に報告を行うと共に、ヒアリングに応じて頂いた方の中から3名（組）の方に発表を行って頂きました。リタイヤー後様々な試みの後にご自分の居場所を見つけられた男性の方、配偶者に先立たれ一人暮らしを余儀なくされながらも、自らの生活を律し毅然と生活されている女性の方、そして昔からの地域のつながりを大事にしながら、お互いにお節介をやきながら、楽しく暮らす工夫をされている横丁つながりの方たちなど、とても生きいきとして参考になるお話を伺うことができました。

ここに改めまして、今回の調査にお力添えを頂いたすべての関係者のみなさまに厚く御礼申し上げます。この報告会を一つの出発点とし、これからさらに地域のみなさまや、団体、機関などと連携しながら、“ご近所ささあいのまちづくり”を進める活動を行っていきたいと考えております。

※報告書をご希望の方は、おでかけ事務所までお問い合わせください。

（樋口 蓉子）



NEKO（ネコ）の手サポート報告会の実施について



2月6日（土）NEKO（ネコ）の手サポート、3年間の活動報告会を行いました。当日は、サポーター登録をしている方35名の内、すでにサポートを体験した方8名、まだ経験していない方5名、サポーター登録はしていないが興味があるという方4名の参加がありました。まずは代表の樋口蓉子から、生活支援サービスの必要性について問題提起があり、9年後には3人に1人になると言われている高齢者の地域での在宅生活を支えていくために、今杉並区で取り組んでいることなどと交え、NEKO（ネコ）の手サポートなどの必要性を学びました。

そして、私たちがこの3年間で行ってきたサポートの実態を振り返り、報告しました。まだまだ利用される方は多くはありませんが、活動時間は大幅に増え、今年度は昨年に比べると225%以上の見込みです。これは、定期的な散歩の付添や、通院や旅行など長時間にわたる付添が増えたことによるものです。この後、サポーターからの体験談や、質問・意見交換など行い有意義な会となりました。

「一人では不安だけど付き添ってくれる人がいれば安心」といわれる方からの依頼が、今後ますます増えてくると思います。でも、サポーターの都合が合わないなど、なかなか依頼に応えることができない場合もあります。対応のためには更に新たなサポーターを増やしていく必要があります。あなたもサポーターとして登録していただきませんか。会員同士の助け合いが基本なので特別な資格は必要ありません。活動の様子は、おでかけサービス杉並のホームページ「NEKOの手サポート」のページに載せていますのでぜひご覧ください。（野口 恭子）



すぎなみ地域大学「福祉車両運転協力員講座」開催について

～ みなさまにお願い ～

おでかけサービスのような車両による送迎を行っている団体は、現在杉並区内に4団体あります。利用者のみなさまを安全に送迎するため、車両を運転する運転協力員には、国土交通省が定めた講習を受講する義務があります。この運転協力員を十分に確保できないと、ご依頼を受けた送迎にお応えすることが難しくなります。

この講習会は「すぎなみ地域大学」の講座として、毎年春・秋の2回実施されていますが、今年も春の講習会が、6月12日、19日、26日の三日間をかけて行われる予定です。ここ数年はこの講習会を受講する受講者が減少傾向にあり、最近では定員20名に対して10数名の応募しかないのが実態であり、先々運転協力員が不足する事態が心配されます。そこで、この「おでかけだより」をお読みいただいているみなさまにお願いです。みなさまの周りで、福祉車両の運転協力員になって頂けそうな方がおられましたら、是非、すぎなみ地域大学の講座を受講するようお勧めいただきたいのです。そしてそのような方がおられましたら、

すぎなみ地域大学（杉並区協働推進課）に連絡するようお願いいただくか、またはおでかけサービスの事務所に一報をお願いします。

講座の受講申込書を私どもからお送りすることも可能です。何卒ご協力をお願いします。

尚、すぎなみ地域大学の電話番号は☎3312-2382です。

（事務局 樋口 厚）



（左）「水・緑・木地」高円寺店



コーディネーター 野口 恭子

かねてより生活クラブ運動グループ10団体からなるまちづくり協議会に参加し

共に活動を行っていますが、このたびNPOエコメッセの14店舗目として、リ

ユースショップ「水・緑・木地」高円寺店をオープンすることができました。エコ

メッセは市民の方からの寄付品を販売することで得た資金で自然との共生を優先した

まちづくりを実践し、環境に負荷をかけない循環型社会を目指すNPOです。

おでかけサービスからは運営委員として参加しています。「使わなくなったけど捨てる

のは忍びない」という品物がありましたら是非「水・緑・木地」までご連絡ください。

詳しくは→☎5356-9185 高円寺北3-9-10 11時～18時 日曜日休み